



かもみーる通信

104号

2019年2月

CONTENTS

- * 連携型共同研究成果報告会
- * カモミール月曆
- * 名古屋大学GRLシンポジウム
- * 英語コミュニケーション力向上セミナー
- * 意識啓発セミナー
- * 働く女性のパワハラ防止セミナー
- * 保育園たより

文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」



連携型共同研究成果報告会



平成30年度に採択された連携型共同研究の成果報告会を開催します。

本事業は、民間企業、地方自治体、他大学などとのアカデミックな交流を深め、女性研究者の活躍による地域活性化をめざす取り組みです。ご関心をお持ちの方はどなたでも入場可能です。多くの方々のご来場をお待ちしております。

日時：2019年2月26日（火） 15:00～17:15

会場：岐阜大学 全学共通教育棟1階 アクティブ・ラーニング教室

第1グループ（プロポリス・食品） 15:05-15:45

- 課題 1 プロポリスを含有する動物用創傷保護材の製品化に向けた研究
- 課題 2 プロポリスタブレット摂取による歯周病原因菌定着抑制および口腔内環境改善に関する研究
- 課題 3 ワサビの甘味の客観的評価方法の確立
- 課題 4 授乳と離乳による微生物共生関係の変換点—離乳食開始の指標づくり—

第2グループ（医・薬学・社会科学） 16:00-16:40

- 課題 5 新規皮膚感作性試験法の確立と天然物の皮膚感作性評価
- 課題 6 放射線増感作用を目指す腫瘍特異的活性酸素放出型プロドラッグの開発研究
- 課題 7 大学生の精神的健康に影響を与える要因の多角的検討
- 課題 8 生きづらさ学研究成果の出版

詳細は、男女共同参画推進室WEB <https://www1.gifu-u.ac.jp/~sankaku/> をご覧ください。

【お問い合わせ】 岐阜大学男女共同参画推進室 メール：sankaku@gifu-u.ac.jp 電話：058-293-3397

カモミール月暦 (室長からのメッセージ)

副学長(多様性人材活力推進担当) 林 正子

国立大学における男女共同参画推進の実施に関する 追跡調査とアクションプラン(2016~2020)

2001年以降、一般社団法人 国立大学協会(教育・研究委員会 男女共同参画小委員会)は、全国の国立大学における男女共同参画推進のための取り組み状況の把握とともに各機関への情報提供を趣旨として、「国立大学における男女共同参画推進の実施に関する追跡調査」を実施しています。また、2011年2月には、「国立大学における男女共同参画推進について—アクションプラン—」を策定して達成目標を定め、各大学の達成状況を追跡調査してきました。さらに、2016年1月には、2020年度までの5年間に国立大学が達成すべき目標と、そのために取り組むべき新規のアクションプランを策定しています。以下に国立大学協会が提示する達成目標とともに、2019年1月発行の第15回追跡調査報告書の一部をご紹介します。

「アクションプラン(2016~2020)」に掲げる達成目標

◆ 女性教員比率

現在の比率が30%以上の大学は40%以上、20%の大学は30%以上、10%以上の大学は20%以上、10パーセント未満の大学は10%以上というように、より高い比率の達成をめざす。

◆ 指導的地位に女性が占める割合

国立大学全体の学長・理事・副学長に占める女性の割合は12%以上、大学の意思決定機関等(学長補佐・部局長・監事・経営協議会委員・教育研究評議会委員等)は10%以上、教授は15%以上、准教授は23%以上、課長相当職以上は17%をめざす。

第15回追跡調査結果の概要

■ 女性教員比率 [女性教員数(助手を除く) / 教員数(助手を除く)]

2018年5月1日現在の女性教員比率は16.7%(前回調査より0.5ポイント増加)

女性教員比率が20%以上の大学 29大学(前回調査より5大学増加)

■ 大学別女性教員比率の平均 [各大学における女性教員比率の総和 / 86(大学数)]

18.3%(前回調査より0.5ポイント増加)

■ 女性教員比率区分別大学数

女性教員比率	第12回調査(2015年)	第15回調査(2018年)
40%以上	1大学	1大学
30%以上~40%未満	2大学	3大学
20%以上~30%未満	15大学	25大学
15%以上~20%未満(岐阜大学を含む)	40大学	34大学
10%以上~15%未満	18大学	15大学
1%~10%未満	10大学	8大学

岐阜大学は、第3期中期目標・中期計画、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく行動計画、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(連携型)」の数値目標について、**2020年度(2021年3月)までに女性教員の在職比率を20.4%以上に向上させること**を申告しています。残念ながら、**2018年10月1日現在 16.1%**にとどまっています。数値目標達成に向けて非常に厳しい状況であることを、構成員の皆さんの共通認識としていただきたく、今回の「カモミール月暦」でご紹介させていただきました。ご理解のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

名古屋大学GRLシンポジウム

1月11日（金）、名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ（GRL）開館1周年記念シンポジウム「ジェンダー研究機関の過去・現在・未来」（名古屋大学）に落合絵美コーディネーターが参加しました。

冒頭にGRLのこれまでの活動に関する説明がおこなわれたあと、大阪府立大学女性学研究センター長の伊田久美子教授が基調講演「大学における女性学・ジェンダー研究センターの役割と課題」と題して、大阪女子大学時代から大阪府立大学への統合を経て現在に至るまでの四半世紀にわたる女性学研究センターの活動について、現在直面する課題にも言及しながら振り返りました。続いて、お茶の水女子大学ジェンダー研究所長の石井クンツ昌子教授、奈良女子大学アジア・ジェンダー文化研究センター長の松岡悦子教授、国際基督教大学ジェンダー研究センター長の高松香奈准教授が各機関における運営状況や様々な取り組み（国際シンポジウムや各種セミナーの開催、学術誌の刊行、研究プロジェクト、授業、相談事業、ネットワーク構築など）について紹介しました。

パネルディスカッション後の質疑応答では、運営経費や活動業績の評価方法、LGBT学生サークルとの交流関係などについて質問が寄せられ、各機関におけるそれぞれの現状について率直に語られました。参加者のなかには大学などの研究機関において長年にわたってジェンダー研究・教育に携わってきた研究者も多く、ジェンダー研究機関の未来について議論の尽きない充実した内容のシンポジウムでした。



文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」

英語コミュニケーション力向上セミナー

日時：2019年2月7日（木） 13:00～16:00

会場：岐阜薬科大学本部 大学院講義室

参加申込締切：2/5（火） 今後の他イベントにご期待ください。
イベント情報は、随時岐阜大学男女共同参画推進室WEBに掲載しています。



文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」

意識啓発セミナー

日時：2019年2月20日（水） 13:30～14:45

会場：アピ株式会社 本社4階 大会議室

【お問い合わせ】 アピ株式会社 TEL: 058-271-3838 (代)
キャリアアップ推進室 担当：荒木陽子、野々垣裕香

働く女性のパワハラ防止セミナー

2018年12月20日、名古屋大学ハラスメント相談センター主催「働く女性のパワハラ防止セミナー」に落合絵美コーディネーターが参加しました。

この日は「女性が輝く社会ってどんな社会？」をテーマに、野田聖子衆議院議員が少子高齢化や労働力不足といった日本が直面する問題が出生率の急激な低下によって引き起こされていること、改善するためには子どもを持ちたいと願う人々の希望を叶えられる環境整備が不可欠であることについて、職場におけるセクシュアル・ハラスメントの事例や女性管理職が依然として少ない現状、そして男性の育児分担の重要性にも言及しながら約1時間にわたって論じました。全体を通して、女性に対するあたたかいエールが込められた講演でした。

働く女性のパワハラ防止セミナー

名古屋大学ハラスメント相談センター
名古屋大学男女共同参画推進室

1 女性が輝く社会ってどんな社会? 野田聖子
2 教授、その恋愛はセクハラです! 本田和恵

日時 2018年12月20日 13:00-14:00
名古屋大学 Idea store

日時 2018年12月25日 13:00-14:00
名古屋大学 Idea store

11月12日 - 12月14日

保育園たより

かもめ



すこやか



つばめ



ひよこ



岐阜大学男女共同参画推進室（人材開発部職員育成課男女共同参画係） URL：http://www1.gifu-u.ac.jp/~sankaku/
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 TEL：058-293-3397 FAX：058-293-3396 E-mail：sankaku@gifu-u.ac.jp

*男女共同参画に関するご意見・ご要望は、男女共同参画推進室にお願いします。